

「城下町めぐり」の案内板でまち歩きを



津山自由民主倶楽部
吉田 耕造

問 担当部局は「城下町めぐり」の看板が市街地の町内に設置されていることをご存知か。この看板は何のために設置したのか。現在、看板が欠落して案内ができていないのは、どう対処するのか。

答 「城下町めぐり」の案内板については、津山で城下めぐり旅と連動させた観光企画として、案内板設置や誘導標識など、これまで約140箇所を設置している。ご指摘のとおり、設置から長期間経過し、市街地の整備や電柱敷設替えなどにより、欠落している箇所がある。現在、「城下町めぐり」の案内板について点検を進めている状況であり、その結果を踏まえて、対応について検討していく。



「城下町めぐり」案内板、ご存知ですか？

◆**その他の質問項目**
水道事業について

議会活動をチェック！ 学生の声をもっと市政に届ける！

7月3日に議会活性化調査特別委員会を開催しました。今年度の活動として、津山工業高等専門学校との意見交換会を11月12日に開催することが決まりました。学生の皆さんから津山のまちづくりに対しての意見や要望を聞き取り、その声をしっかりと市政に届けていきたいと思っております。（年度内に対象者を別にした議会報告会も開催予定）
また、情報の電子化による議論の活性化やペーパーレス化による利便性の向上などを目的としたタブレット端末の導入についても積極的に協議を行ってまいります。

次の議会改革に向けて協議開始



Q あの質問 その後どうなった!?

みんちやい89号より（平成30年6月定例会）

全学区対応の新たな放課後児童クラブは、どのようなものになるか？

その時の答え → 受け入れ定数を超える児童クラブでは、受け入れを断っている場合がある。新しい児童クラブは、これらの待機児童に対応するために設置する。

その後の状況・・・平成30年度にクラブ運営に関する公募型プロポーザル（※）を実施し、学校法人美作学園による「美作大学附属みまっば児童クラブ」が本年4月に同附属幼稚園内に開設された。現在、旧市内の小学校区から10名の児童が利用している。今後とも利用に関しての周知を行い、待機児童に対応していきたい。



「津山駅バリアフリー化」の見通しは



日本共産党
津山市議団
中村聖二郎

問 津山駅、地下通路、跨線橋の建設時期は。

答 津山駅舎や地下通路は大正12年、跨線橋は昭和49年に築造されたものとJR西日本から聞いています。

問 津山駅バリアフリー化が、当初予算に盛り込まれた経緯は。

答 バリアフリー化は1日平均利用者数3,000人以上の駅で進められている。津山駅もその対象となるため、本市とJR西日本とで協議を行ってきたが、昨年度、協議が整ったため、本年度で予算化した。

問 国やJRなどの予算は保障されているのか。

答 事業主体のJR西日本において、国庫補助を要している。

問 「要望している」とは、今は付いていないのか。

答 現時点では交付決定がなされていないと聞いています。



利用しやすい津山駅へ

◆**その他の質問項目**
憲法9条
公共事業

津山地域版農業ビジネスモデルの今後は



未来
安東 伸昭

◆**その他の質問項目**
関係人口について
SDGsの取り組みについて

問 農業ビジネスモデル策定に向けての今後の工程は。

答 農業ビジネスモデルの核となる「地域商社（※1）の立ち上げに向けて、生産者などの関係者との意見交換を行う。秋にはフレームを固め、来春を目途に地域商社を立ち上げる方針である。併せて、関西圏を軸とした域外直売機能の設置や、「マーケットイン（※2）の視点」によるビジネスモデルの全体を早期にかたちにする。

問 「スマート農業」の取り組みの考え方は。

答 ドローンの導入やラジコン草刈り機を活用した実証をする予定であり、今後国の「スマート農業」の支援体制整備に併せて対応する。

問 「スマート農業」の取り組みの考え方。

答 農業ビジネスモデルの核となる「地域商社（※1）」の立ち上げに向けて、生産者などの関係者との意見交換を行う。秋にはフレームを固め、来春を目途に地域商社を立ち上げる方針である。併せて、関西圏を軸とした域外直売機能の設置や、「マーケットイン（※2）の視点」によるビジネスモデルの全体を早期にかたちにする。



ドローンで薬剤散布

人材の育成と確保は



津山自由民主倶楽部
津本辰己

問 人材育成

答 郷土への理解や愛着を深める取り組みを進める上で参考とさせていただきます。

問 生まれ育った地域の歴史文化を学ぶことによる郷土愛の醸成のため「地域こども学芸員」制度の確立を図っては。

答 本市の各施設等において、発注可能な業務分野の検討を促し、今後の需要の掘り起りに努めてまいります。

◆**その他の質問項目**
H30実施のサマリーレビューについて



問 障害者社会参加支援対策

答 多くの課題がある中で大学設置の是非を含め検討を重ねたい。

問 障害者自立支援施設から「役割・物品」等の優先調達物の拡大が必要と思うが。

答 本市の各施設等において、発注可能な業務分野の検討を促し、今後の需要の掘り起りに努めてまいります。

13 ※公募型プロポーザル…公募により募った参加者から目的物に対する企画を提案してもらい、それらを評価して契約相手の候補者を選定する方法

※1 地域商社…地域関係者を巻き込み、農産物などの資源を地域ごとブランド化し、地域内外に販売する組織のこと
※2 マーケットイン…市場の需要動向を踏まえた商品提供の考え方